記入例

登記完了証の写し等、農地の権利を取得したことがわかる書類を添付してください

様式第３号の１

農地法第３条の３の規定による届出書

令和　　年　　月　　日

小布施町農業委員会長　様

相続人が複数の場合は全員で連名

住所　**小布施町大字小布施 111 番地**

氏名　**小布施　太郎**　　印

ほかに「法人の合併」、「時効取得」等

下記農地について、**相続**　により　**所有権**　を取得したので、農地法第３条の３の規定により届出します。

ほかに「賃借権」等

記

１　権利を取得した者の氏名等　　※国籍等は、所有権を取得した場合に記載してください。

氏　名	住　所	国籍等	在留資格又は特別永住者
小布施　太郎	**小布施町大字小布施111番地**	**日本**	

２　届出に係る土地の所在等　　※登記完了証の写し等、権利取得状況が分かる書類を添付してください

所在・地番	地　目		面　積（㎡）	備　考
	登記簿	現　況		
小布施町大字雁田字雁田沖 555	**畑**	**畑**	**1,000**	
小布施町大字雁田字中条沖 666	**田**	**田**	**3,000**	

※書ききれない場合は別紙に記載してください

３　権利を取得した日

年　　月　　日

相続の場合は被相続人の死亡日です

４　権利を取得した事由

（例）　〇〇の死亡に伴う相続により取得、遺産分割の協議が〇月〇日に成立したことにより取得

時効により取得、法人の合併・分割　等

５　取得した権利の種類及び内容

（例）　所有権を取得　、　自分で耕作しており、貸す予定はありません。

６　農業委員会によるあっせん等の希望の有無　　有　・　無

（例）　利用権を設定し、耕作されているので農業委員会のあっせんを希望しません。

（例）　町外で会社に勤めており、自ら耕作できませんので農業委員会のあっせんを希望します。

※氏名（法人にあっては代表者の氏名）を自署する場合においては、押印を省略することができます。

（記載要領）

１ 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。

２ 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。

３ 国籍等は、住民基本台帳法（昭和 42 年法律第 81 号）第 30 条の 45 に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあっては在留資格、特別永住者にあってはその旨を併せて記載してください。法人にあっては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。

４ 権利を取得した者が連名で届出をする場合は、別紙に届出者の住所及び氏名をそれぞれ記載してください。

５ 記の２の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。

６ 記の４の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。

７ 記の５の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。また、共有物として農地又は採草放牧地の権利を取得した場合であって、届出者以外にも共有者がいるときは、その人数を記載してください。なお、人数がわからない場合は、その旨を記載してください。

８ 記の６の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうか、当てはまる方に〇印を付してください。

（別紙）

権利を取得した者の氏名

氏　名	住　所	国籍等	
			在留資格又は特別永住者

届出に係る土地の所在等

所　在・地　番	地　目		面　積（㎡）	備　考
	登記簿	現　況		